

コーポレートベンチャーキャピタル活動において初の海外企業への出資

米国 Locix へ出資し、空調ソリューション事業創出の取り組みを加速

ダイキン工業株式会社は、このたびシリコンバレーのスタートアップ企業である Locix Inc. (ロシックス、以下 Locix) が実施した第三者割当増資を引き受け、約 200 万ドル (約 2 億 1600 万円) を出資しました。

Locix は、屋内における測位技術と高度な AI (人工知能)、Wi-Fi (無線 LAN) を組み合わせ活用し、位置データや空間データ、画像データを取得・解析することにより、多様な空間における実用的なソリューションを提供しています。これらのデータ活用により、物流倉庫や工場における資産管理や、人の動線に基づく業務効率化、先進的なスマートビルディングの管理などの重要サービスの自動化が可能になります。

当社は、2020 年を最終年度とする戦略経営計画 FUSION20 で空調ソリューション事業の加速をテーマの 1 つに掲げており、空調機器をネットに接続し、大量のデータを解析することで新たな顧客価値の創出に取り組んでいます。

本出資により、空調機の遠隔監視サービスにおいて、従来は手作業で設定・確認を行っていたエアコン室内機の位置情報を Locix の精度の高い位置測位技術 LPS (Local Positioning System) で自動測定し、据付現場の工数削減をめざします。さらに、運用時にオフィスビル内の人や物の存在や動きを検出し、解析することで、オフィス空間におけるソリューション事業の創出が期待できます。

当社は、高度なソリューション提供のための新たな技術開発やイノベーション創出に向け、社外との「協創」に取り組んでおり、2019 年 11 月にスタートアップ企業との協業を推進する組織「テクノロジー・イノベーションセンター CVC 室」を設立しました。また、世界のスタートアップ企業を対象に 2024 年までの 5 年間で 110 億円の出資枠を設定しており、Locix への出資は初めての海外企業への出資となります。今後も世界中で新たな外部パートナーとの強固な関係を構築するため、本出資枠を活用しながら、オープンイノベーションの取り組みを加速します。

【Locix について】

Locix は、物理的な空間をデジタル化するための革新的なソリューションを開発しています。独自のテクノロジーで、空間データ、ビジュアルデータ、およびセンサーデータを取得することで、ビジネスの発展に必要な新しい気づきを得ることができます。さらに高度な AI・データ分析と組み合わせることで、Locix ソリューションは意思決定の自動化を可能にします。シリコンバレーに本拠を置く Locix は、ID ベンチャーズ、東京大学エッジキャピタル、村田製作所、プロロジスベンチャーズ、ダイキン工業、NTT ドコモ・ベンチャーズ、米州住友商事、iRobot、YE DIGITAL、安川電機、Acer ベンチャーズなどの有力企業および戦略的投資家によって支えられています。

会社名 : Locix Inc.

代表者 : President & CEO Vikram Pavate

所在地 : 901 Sneath Ln Suite 210, San Bruno, CA 94066, United States

設立 : 2015 年 3 月

URL : <https://www.locix.co.jp/>

●報道機関からのお問い合わせ先

ダイキン工業株式会社 コーポレートコミュニケーション室

【本社】 〒530-8323 大阪市北区中崎西二丁目 4 番 12 号 (梅田センタービル)

TEL (06)6373-4348 (ダイヤルイン)

【東京支社】 〒108-0075 東京都港区港南二丁目 18 番 1 号 (JR 品川イーストビル)

TEL (03)6716-0112 (ダイヤルイン)

E-mail prg@daikin.co.jp